

富士フイルム和光純薬株式会社
Wako Webセミナー

深在性真菌感染症診断に用いられる 各種検査法について

公開日程 (オンデマンド配信)

2025年 7月 1日 (火) 9:00 ~
9月 30日 (火) 24:00

※ご参加には会員登録および視聴申し込みが必要です。

講師

渡邊 哲 先生 千葉大学真菌医学研究センター 臨床感染症分野 教授

講演要旨 (講演時間：約30分)

深在性真菌症の診断に現在用いられている検査法としては培養・同定検査、病理学的検査等の菌体を直接確認する検査、抗原検査、抗体検査等存在を間接的に確認する検査がある。それらを補うものが画像検査、臨床経過（抗菌薬不応の発熱など）からの主治医判断などである。抗原・抗体検査はほとんどの症例で実施可能であるため実臨床で頻用されている診断法であるが、その利用・解釈にあたっては偽陽性、偽陰性の可能性、またそれをきたす要因についても知る必要がある。本講演では、これら各種検査を使用する際に知っておきたい特徴や注意点について解説する。

▽お申し込みフォーム

<https://diagnostic-wako.fujifilm.com/webinar/lal7.html>

スマートフォンを
ご利用の方はこちら



※会員登録済み（過去に弊社Webセミナーへ申し込まれた）方は、お申し込みページ内の『既に登録済みの方はこちら』をクリックし、ログイン後に視聴申し込みを実施ください。

【お問い合わせ先】

富士フイルム和光純薬株式会社 臨床検査薬 カスタマーサポートセンター TEL:03-3270-9134